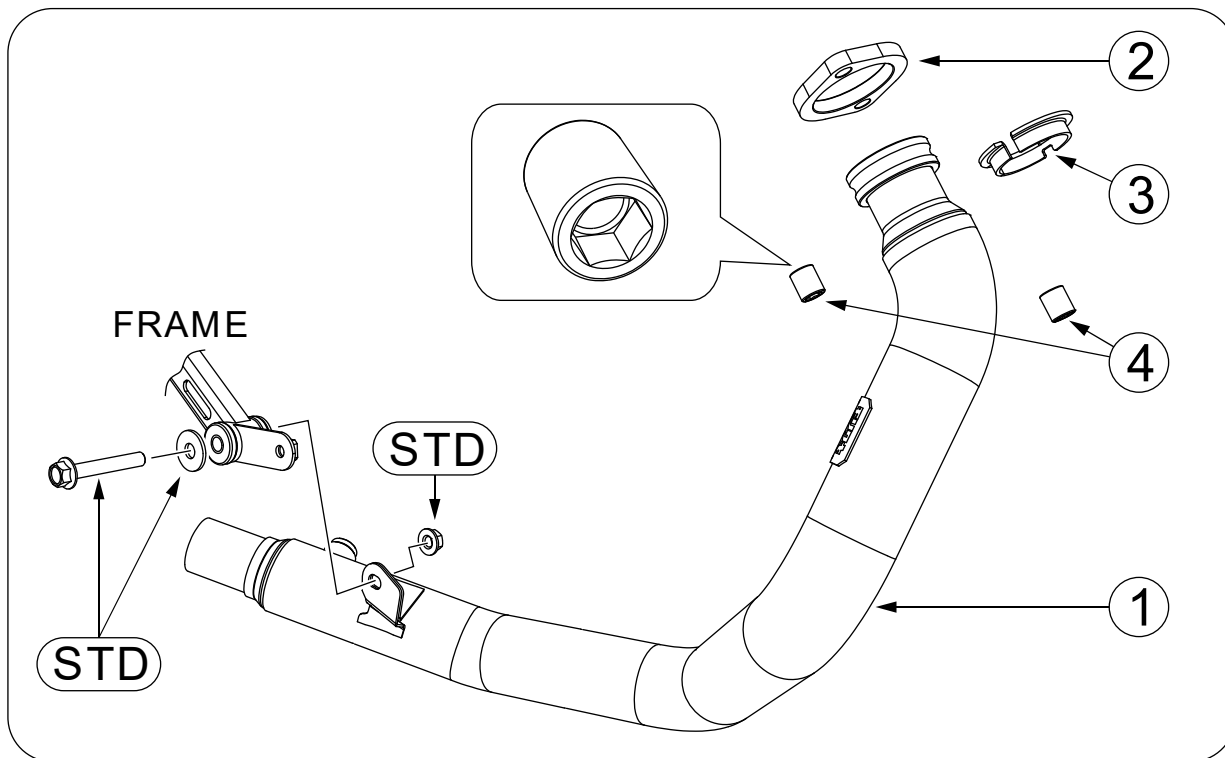


MORIWAKI B.R.S FRONT PIPE (BLACK/SUS)

HONDA '18- CB250R

Parts No. 01811-2B1Q6-00(BLACK)

01811-201Q6-00(SUS)



※図中「STD」とは車両メーカーの純正部品の事です。

【構成部品】

No.	部品番号	商品名	入数
1	18110-2B1Q6-00	パイプCOMP,EXH(BLACK)	1
	18110-201Q6-00	パイプCOMP,EXH(SUS)	1
2	18110-201S7-00	EXHフランジ	1

No.	部品番号	商品名	入数
3	18113-201S7-00	ジョイントカラー	1
4	982010-08000	バレルナットM8	2
取扱説明書、排ガス証明書			

【製品仕様】

製品名	MORIWAKI B.R.S FRONT PIPE (BLACK/SUS)	インジェクション	純正状態
適合機種	HONDA 18-CB250R	オイル交換	本製品脱着不要
車両型式	2BK-MC52	フィルター交換	本製品脱着不要
排気音量	近接: 90dB/加速: 79dB	JMCA認定番号	JMCA1118007086
製品重量	1.95kg	その他	

※規制値については JMCA ホームページをご確認ください。 URL <http://jmca.gr.jp/>



※モリワキ製「NEO CLASSIC SLIP-ON」との組み合わせのみ認証試験を受けております、その他の排気系との組み合わせは不可となりますのでご了承ください。

【必要工具】

ソケットレンチ, メガネレンチ	12mm	各1本	ロングボールポイントヘキサゴンビットソケット	8mm
スパナ	17mm	1本	トルクレンチ, 軍手, ウェス, 脱脂洗剤, モリワキレーシング整備マット	

注意

- ① 本説明書は、基本的な車両整備知識や技能のある方を対象に解説しております。また車両のサービスマニュアル書も参照のうえ、作業が必要となります。
- ② 作業するには、エンジンを十分冷ましてから行なって下さい。やけどする恐れがあります。
- ③ 乗車前には各部の点検を日常的に行い、製品の緩みや異常が無い事を確認して乗車して下さい。
- ④ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、排気ガスでの中毒や汚染、騒音による迷惑やマナーなどに配慮を心掛けてください。
- ⑤ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしていませんのであらかじめご了承下さい。
- ⑥ 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。
- ⑦ ブラック塗装マフラーに関して
 - ・マフラー装着後、最初のエンジン始動時は、アイドリングでマフラーからの煙が出なくなる(5分~10分)まで徐々に熱を加え、その後、一度自然冷却して下さい。エンジン回転数を上げて急激な熱を加えると塗装を痛める原因となります。
 - ・塗装は、十分に耐久性のあるものを使用していますが、過剰な使用状況によっては、はがれる場合がございます。

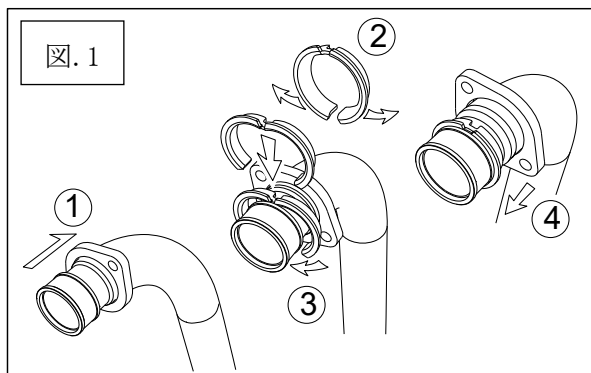
【純正部品の取り外し】

- 車両の専用サービスマニュアルの手順に沿ってノーマルマフラーを取り外して下さい。
- 左側サイドカバーを外してO²センサーのカプラーを抜いて下さい。

※部品構成表の「STD」の印がある部品は再使用しますので紛失にご注意ください。また、純正サイレンサーは重量があるので取り外した際の落下などにもご注意ください。

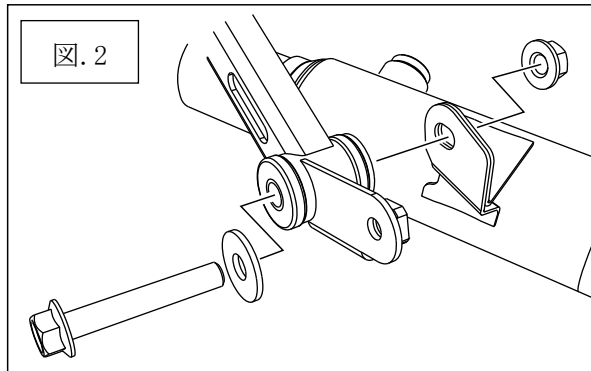
【製品の取り付け】

- ① フロントパイプ(構成部品表①)にO²センサーを取り付けて下さい。
- ② フロントパイプにEXH フランジ(構成部品表②)を通してからジョイントカラー(構成部品表③)を手で広げ、はめ込んでから再び手で閉じて下さい。(図1参照)



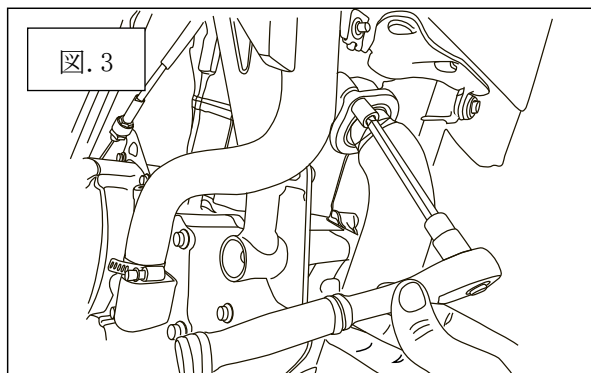
- ③ STD ボルト・ナット及び付属のバレルナット(構成部品表④)を使用しフロントパイプを車体へ取り付けて下さい。

(図2,3参照)



- ④ サイレンサー (NEO CLASSIC SLIP-ON) を車体へ取り付けて下さい。

(取り付け方法はNEO CLASSIC SLIP-ON の取扱説明書をご参照下さい。)



⑤ ボルト、ナット類の本締めをします。

※以下の順序で本締めしていきます。

- ・ EXH フランジ M8 締め付けトルク(18[N・m]/1.8[kgf・m])
- ・ フロントパイプステー M8 締め付けトルク(22[N・m]/2.2[kgf・m])
- ・ マフラーバンド M8 締め付けトルク(22[N・m]/2.2[kgf・m])
- ・ サイレンサーステー M8 締め付けトルク(22[N・m]/2.2[kgf・m])
- ・ ヒートガード M6 必ずネジロック剤を使用してください。

⑥ O²センサーのカプラーを元の位置に接続します。

【取り付け仕上げ】

- ① 各ボルト、ナット類の締め忘れは無いか再確認し、エンジン始動前にマフラーの汚れを除去してください。塗装製品への溶剤系脱脂剤は塗料を溶かす成分の物も有りますので、使用しないでください。
- ② エンジンを始動します。
- ③ エンジンを始動後、各部の排気漏れが無い事を確認します。



エンジン排気ポート部分からの排気漏れがある場合は、今一度各部の締付けを緩め、エンジンポートに的確になじむように締付けなおします。



エンジン始動後 15 分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態では性能が発揮されるように設計されていますのでマフラー装着にともなうインジェクションなどのセッティングの必要はありません。万が一、マフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

【JMCA について】

全国二輪車用品連合会(JMCA)は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導もと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「JMCA 認定プレート」にて認可されたマフラーは、(財)日本車輛検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。

付属の排出ガス試験結果証明書は大切に保管して下さい。

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

同封の排出ガス試験結果証明書は、走行時にご携帯下さい。
本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。
記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。



株式会社モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

Home Page <http://www.moriwaki.co.jp>

